

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田 3-5-7

(TEL&FAX) 0555-22-3199

2020 年 2 月 450 号

ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/>

「2020 年の船出」

教会委員長 山本 一孝



新たな船出 2020 年を迎えました。去年を少し振り返りますと、諏訪教会、ベトナム、フィリピンなど多くの巡礼者をお迎えしました。6 月には雪の下教会と藤沢教会を訪問し森田神父と再会しました。11 月は地区研修会でクイズに一喜一憂しました。そして教皇ミサは教会から 40 人以上の参加となり共に感動し祈りました。瞬く間の一年でした。

まず、今年は教会の組織が少し新たになりました。副委員長には志村好直さんと宮本禮子さん、財務には後藤エリザベトさんが加わって頂くことになりました。一人ひとりの頑張りもとても大切ですが、個人の負担が重くなってしまう。それぞれのタレントで少しずつ分かち合いながら、役割を果たしていただけたら幸いです。ほとんどの皆さんにはそのまま担当を継続していただきますが、ご協力の程宜しく願いいたします。

今年の教会の取り組みとしては、内藤神父様より先月号の巻頭にありました「ミサのおける沈黙について」、先月の教会委員会でも話し合われました。いろいろな意見や思いがありますが対応はこれからです。まずは大人のおしゃべり、子供の音の出る玩具や食べ物の持ち込みを皆さんで注意していければと思います。また、教会の営繕としては、近年の集中豪雨のため、幼稚園グラウンドが一瞬にして水浸しになり、空調機械が水浸してしまうので、排水対策と機器の上部移動を検討しています。他にもありますが、少しずつより良い教会になりますよう改めていきたいと思います。

この年はどのような年になるのでしょうか？主イエス・キリストと共に歩む日々の生活の中で、新たな恵みや発見があり、そうすると、道のりも楽しく感じられます。

皆さんの一年にキリストの恵みが注がれますように！！

喜びと感謝の日

テレサ・ピエリーナ 伊藤 和美

昨年の降誕の日、無事神の子となれましたことは、誠に大きな喜びです。洗礼を授けてくださった内藤神父様、要理教育をご指導いただいたシスター里脇、代母を引き受けてくださった江守さん、受洗の機会をくださった野口さん、そして教会の全ての皆様に心より感謝申し上げます。

緊張と喜びのうちに無事に式を終え、その後皆様に「おめでとう」と、お声を掛けていただき、これまでの人生で、誕生日やその他のいかなる機会よりも沢山のお祝いの言葉を頂いた気がいたします。胸が熱くなるような、本当に喜びにあふれた一日となりました。

神の子として、教会の一員として、これからどのような日々を心がけていけばいいのか、まだまだ学びを重ねなければいけないと感じておりますが、人への感謝を許し、慈しみと優しさを持って過ごしていくよう努めてまいりたいと思います。

また、私は現在、曜日や時間が不定なフリーランスで仕事をしているため、不本意ながら、教会へ通えない事がしばしばあるかと存じます。教会の活動にはできるだけ参加したいのですが、失礼させていただく際には、申し訳ございませんがお許し下さい。

一生働く事、これは私に対する神様の御心と感じており（若い頃は仕事をしないで済む人生を望んでおりました 笑）、弱者のために一生を捧げられたマザーテレサと、生涯布教に尽くされたイエス様の弟子ペトロ、このお二人の名前を洗礼名にいただきました。仕事を通して社会に少しでもお役に立てるよう、身体の続くかぎり続けてまいりたいと思っております。

最後になりましたが、教会の家族の皆様、55歳の新人信者に、今後ともご指導のほど宜しくお願い申し上げます。



灰の水曜日 （2月26日水曜日）

復活祭前46日目の水曜日です。この日から四旬節が始まります。灰は命のはかなさ、死すべき命を連想させる。

司祭が灰を頭にかける時の言葉の1つに「あなたはちりであり、ちりに帰っていくのです。」という言葉があります。また灰を祝福する時には「全能の神よ、あなたは罪人の死ではなく回心を望まれます。土から出て土に帰っていく私たちが罪の赦しを受けて新しい命を得、復活された御子の姿にあやかることができますように。」と祈ります。このように、四旬節のはじめに受ける灰は回心を表すと同時に、新しい命に生まれる希望を抱かせるしるしとして大事にされています。

大斎…1日の食事中、1食だけは充分にとる事ができるが、あと2食は少量にする。

60歳にたつするまでのすべての成人がまもります。ただ病人、妊娠中の人は免除されます。

小斎…鳥、獣の肉を食べない事です。14歳以上の人がまもります。

「灰の式」は、日曜日には行いませんので、26日水曜日に参加するようお願い致します。

（典礼係より）

教会委員会記録

1月5日 20名参加

1. 1月～2月の典礼について・・・別紙「こよみ」参照
2. クリスマスマサ、パーティーについての反省
 - ・ミサ 約150人もの参加者があり、リズムホールでのミサは皆が参加できよかった。
 - ・パーティー 持ち寄りの料理が沢山あった。司会の大野さんに感謝。
ダルクの方々もお手伝いに協力してくださり、ありがたかった。
 - ・ビンゴ 全員に景品はなかったが、時間的にちょうど良かった。
 - ・駐車場係を全部の駐車場に配置して、奥から駐車していただくようにする。
3. 新体制・担当について
 - ・新副委員長 志村好直・宮本禮子
 - ・「自ら祈る力を育てる部門」 東海林美佐子
 - ・「自ら信仰を伝える力を育てる部門」 大野隆
 - ・「自ら神の愛を証しする力を育てる部門」 葉山恵
4. 年間計画について
 - ・ホームページに掲載するため、1月号のおとずれに挟み込んだ「年間予定表」を検討する。
 - ・ホームページに「年間予定」に加え、「おとずれ 教皇フランシスコ来日特別号」も掲載。
5. その他
 - ・「おとずれ1月号」に内藤神父様から寄稿いただいた「ミサにおける沈黙について」を皆で話し合う。
 - ・ミサ前後が騒がしい現状について「小さい子供に対して注意する。」「ミサの前に音楽をかける。」「ミサの前にお祈りをする。」など様々な意見が出たが、おのおの考えをまとめ、また来月の委員会にて検討する。
 - ・1月2日（木）にヨハネ金子治夫さんが亡くなられ、2月20日（木）10時から追悼ミサを行う。
 - ・1月末まで「教皇様への特別献金」。2月より「東日本大震災被害者のための義援金」の募金箱をミサの折に設置する予定。

教会記録

◎ 帰天 長い年月、富士吉田教会の信徒としてのご奉仕、ありがとうございました。

ヨハネ 金子 治夫 2020年1月2日

◎ 籍起こし

山田 恵子

こ よ み



2月

- 2日（日）主の奉献 ミサ9：30 教会委員会
（聖堂掃除は河口湖・吉田地区）
- 5日（水）日本26聖人殉教者（祝日）
- 7日（金）初金曜日ロザリオ10：00 ミサ10：30
- 9日（日）年間第5主日 集会祭儀9：30 （内藤神父様 葦崎教会）
第4回山梨地区宣教司牧委員会14：00 甲府教会
（聖堂掃除は日曜学校・河口湖・吉田地区）
- 12日（水）手芸会9：30
- 15日（土）聖歌練習9：30
- 16日（日）年間第6主日 国際ミサ9：30
（聖堂掃除はインターナショナル・山中・忍野地区）
- 20日（木）故 金子治夫さん追悼ミサ10：00
- 22日（土）聖ペトロ使徒座（祝日）
- 23日（日）年間第7主日 ミサ9：30
（聖堂掃除は吉田地区）
- 26日（水）灰の水曜日 ミサ10：00（大斎・小斎）

★2月2日（日）～23日（日）まで昨年の枝を回収します。

イタリア語教室 月曜10時 10日・17日
日曜学校 ミサ後 9日・16日・23日

3月

- 1日（日）十字架の道行9：00 四旬節第1主日ミサ9：30 教会委員会
- 6日（金）初金曜日ロザリオ10：00ミサ10：30

2月のミサ奉仕

日	先唱	聖体奉仕者	侍者	第1朗読	第2朗読	歌伴奏
2	東海林義夫	山本一孝	一雄	福永好雄	宮本禮子	シスター
9	東海林美佐子	栗原今朝夫	一雄	大野隆	相沢千代子	シスター
16	江守香代子	東海林義夫	正人	英語	？	シスター
23	東海林美佐子	東海林義夫	一雄	志村好直	江守香代子	シスター